福岡県建築都市部営繕設備課長

新福岡県立美術館新築工事設計図書に関する質疑回答書

NO	図面番号	質疑	回 答
1	A-013	建具符号AW-302について、A-013図「立面図」では凡例⑩:FL8+A12+FL8となっていますが、A-016-9図	A-016-9図「建具表(9)」を正とします。
	A-016-9	「建具表(9)」ではFL10+A12+Low-E10となっています。どちらを正と考えればよろしいでしょうか。	
2	A-008-1	A-036-1図「特別詳細図_アルミサッシ・ガラリ(1)」のAW-201の姿図について、開口部がLow-E複層ガラス、	建具表を正とします。よって、AW-201はFL8+A6+FL8です。
	A-016-9	目隠しボード部が倍強度ガラスとなっています。	
	A-036-1	またA-016-9図「建具表(9)」ではFL8+A6+FL8となっています。	
		またA-008-1図「外部仕上表」では開口部AL製サッシ:Low-EペアガラスFL8+A12+FL8となっています。	
		建具符号AW-101、201、301についてはA-036-1図「特別詳細図_アルミサッシ・ガラリ(1)」のAW-201姿図に記載され	
		たものを正として、開口部:Low-E複層ガラス、目隠しボード部:倍強度ガラス(板厚は特別詳細図記載内容に倣う)と	
		考えてもよろしいでしょうか。	
3	A-016-6~9	A-016-6~9図「建具表(6)~(9)」の備考欄に飛散防止フィルム(紫外線カットタイプ)と記載されていますが、同等品の	よろしいです。
		記載がありません。	
		対象建具のガラスがほぼLow-Eガラスのため、住友3M:SH2CLAR(透明タイプ)同等で考えてよろしいでしょうか。	
4	A-060	A-060-0図「特別詳細図」展示ケース特記仕様」の中の「9.3.器具形状および工学的特性」において、「通信技術を用いた	タブレット等での調光と考えてよろしいです。
		調光が可能であること」とありますが、具体的にどのような通信技術(タブレット等)を考えればいいか、ご指示ください。	
5			
	!	+	!